

## 第4回 ①いま、なぜ領土問題なのか

## ②学校選択の理論問題 新自由主義に抗して

子どもの幸せは？「選択」か「学校づくり」か

戦後日本を研究する米国の歴史家

ジョン・ダワー

○冷戦が阻んだ解決  
米国に全面依存し  
中韓に向き合わず

○国が語る被害には  
他者への理解欠如  
市民の関係築け

「選択」は民主主義社会の中核的な価値

藤田英典『教育改革』岩波新書から

「選択」は市場経済の基本理念であるが、それはまた、民主主義社会の基本理念でもある。…

「選択」はこのように市場経済と民主主義の中核的な価値であるが、それだけに教育の領域でも、選択の自由が主張されるとき、これを制限・抑圧することは原理的に非常に困難なことである。

しかし、市場経済とは違って、民主主義社会は「共生」と「公論」という価値をも基本理念としている。多様な個人や集団が共生し、公論によって集合的選択・決定を行う、それが民主主義社会の基本理念であり、その存続を支えるメカニズムである。つまり、「選択」と「共生」のバランスのうえに民主主義が成り立っているのであり、そのバランスが崩れるとき、民主主義社会は危機に直面することになる。

日時：3月1日(金)18:30

会場：アネックスパル法円坂

(森之宮・谷四)